

第3次長与町地球温暖化対策実行計画

2022年度実績

長与町

目次

1.温室効果ガスの排出状況

(1) 目標

(2) 実績

2.項目別温室効果ガスの排出状況

3.コピー用紙及び水道使用量について

1.温室効果ガスの排出状況

(1) 目標

2022年度の温室効果ガス総排出量を基準年度から8%削減する。

(2) 実績

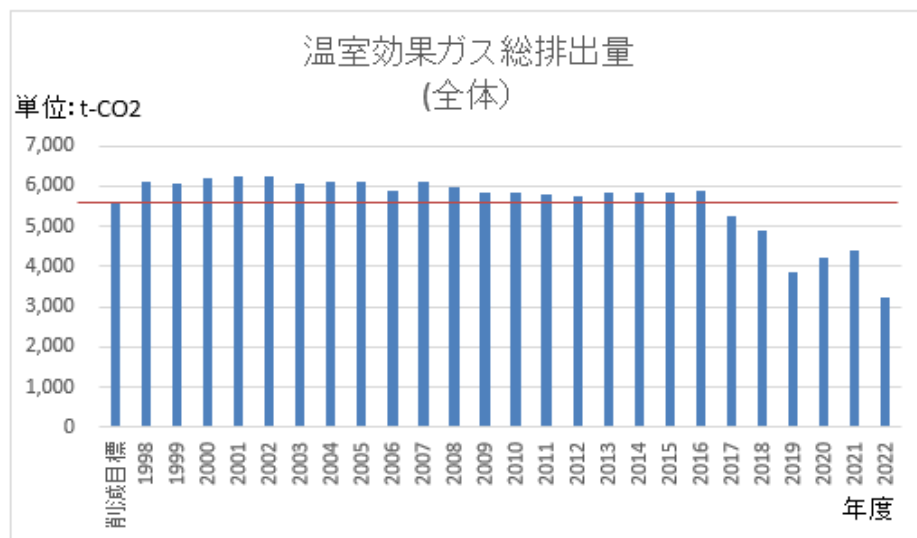
①全体

2022年度の温室効果ガス総排出量は 3,235 t-CO₂ である。基準年度に対し削減率は 47.2%となった。

単位：t-CO₂

全体	基準年度 (1998年度)	目標年度 (2022年度)	2021年度	2022年度
総排出量	6,121	5,631	4,391	3,235
削減率	0%	8%	28.3%	47.2%

1998年度から2022年度までの温室効果ガス総排出量のグラフである。2017年度以降削減目標を達成している状況である。



温室効果ガス総排出量が減少している要因として、電気使用量に伴う排出係数が影響しているものと考えられる。温室効果ガス総排出量を算出する際は、使用量に排出係数をかけて算定するため、排出係数が変動すると大きく影響する。

年度	基準年度 (1998年度)	2021年度	2022年度
電気使用量に伴う排出係数 t-CO ₂ /kWh	0.000378	0.000365	0.000296

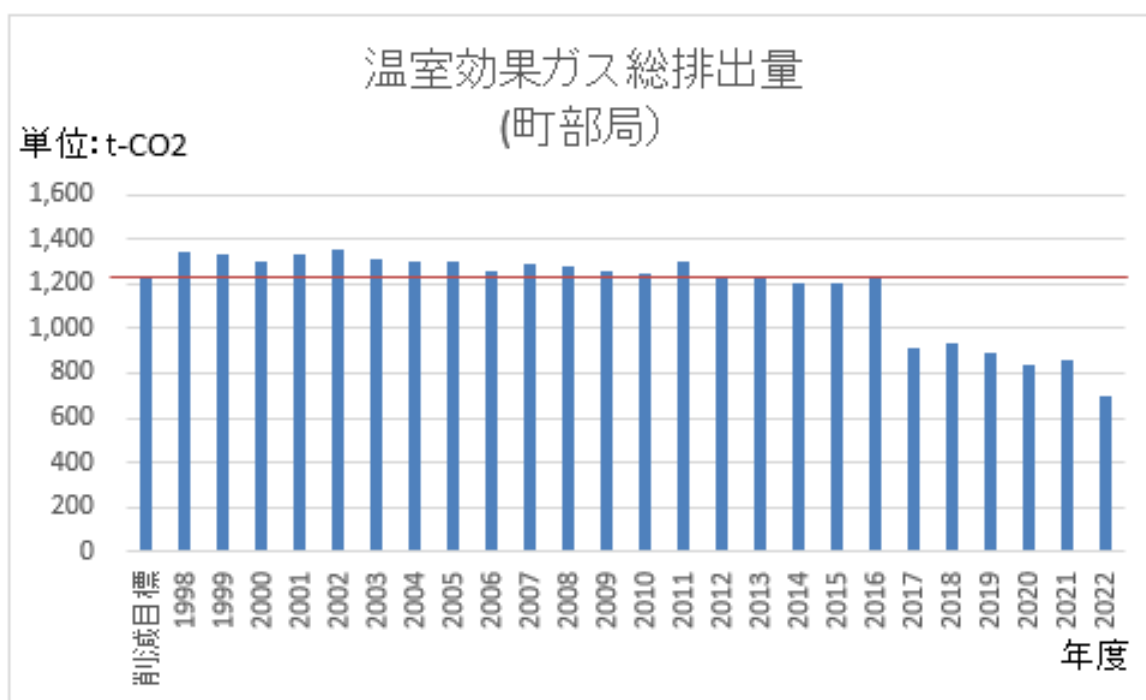
②町部局

2022年度の温室効果ガス総排出量は694 t-CO₂である。基準年度に対し削減率は48.2%となった。

単位：t-CO₂

	基準年度 (1998年度)	2021年度	2022年度
総排出量	1,339	854	694
削減率	0%	36.2%	48.2%

1998年度から2022年度までの温室効果ガス総排出量のグラフである。2017年度以降削減目標以下の数値となった。



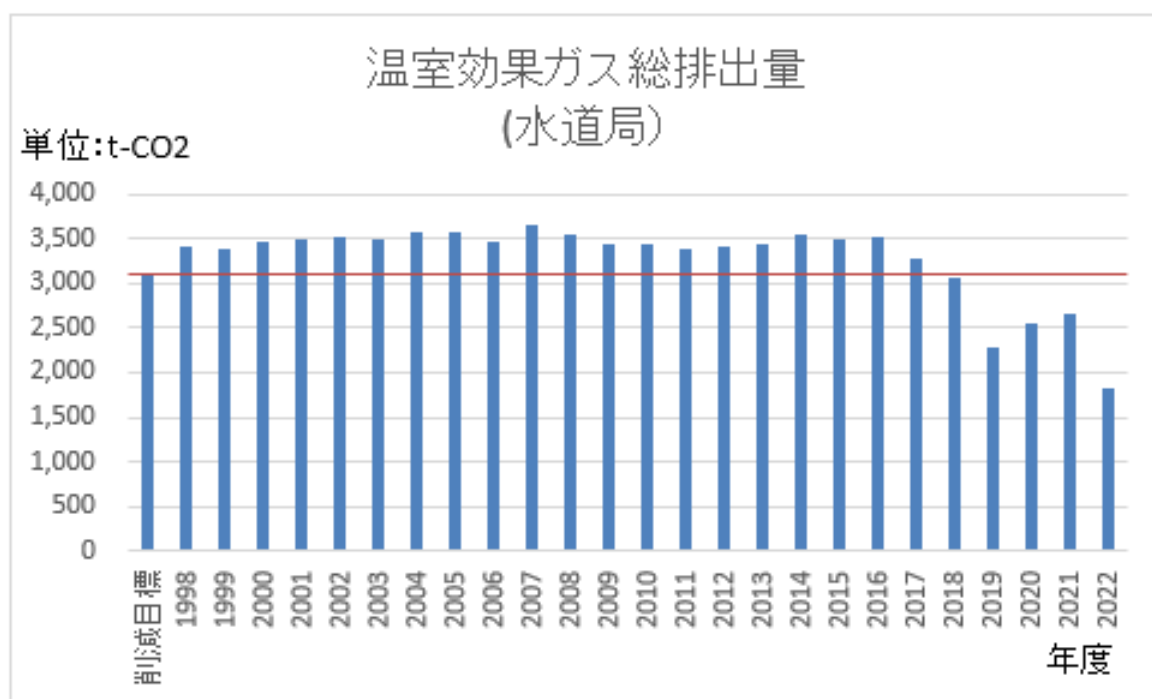
③水道局

2022年度の温室効果ガス総排出量は 1,834 t-CO₂ である。基準年度に対し削減率は 46.1%となった。

単位：t-CO₂

	基準年度 (1998年度)	2021年度	2022年度
総排出量	3,402	2,666	1,834
削減率	0%	21.6%	46.1%

1998年度から2022年度までの温室効果ガス総排出量のグラフである。2018年度以降削減目標以下の数値となった。



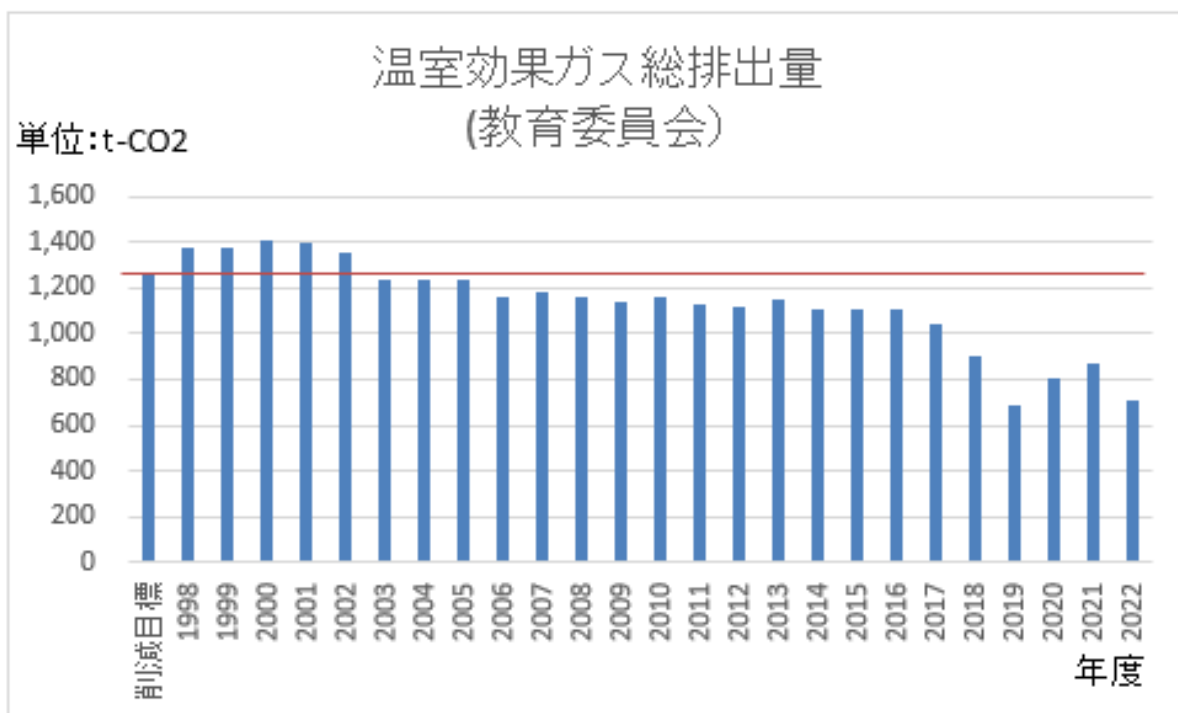
④教育委員会

2022年度の温室効果ガス総排出量は707 t-CO₂である。基準年度に対し削減率は48.8%となった。

単位：t-CO₂

	基準年度 (1998年度)	2021年度	2022年度
総排出量	1,380	871	707
削減率	0%	36.9%	48.8%

1998年度から2022年度までの温室効果ガス総排出量のグラフである。2003年度以降削減目標以下の数値となっている。



2.項目別温室効果ガスの排出状況

2022年度の項目別の排出量及び削減率を表している。基準年度に対して、電気使用量、エネルギー供給設備（冷暖房設備）等燃料使用量は大幅な削減となった。

単位：t-CO2

	基準年度排出量 (1998年度)	目標年度排出量 (削減率)	2022年度 排出量 (削減率)
電気使用量	4,852.5	4,804.0 (1%)	2904.1 (40.2%)
エネルギー供給設備（冷暖房設備）等燃料使用量	836.5	376.4 (55%)	167.9 (79.9%)
ガソリン・軽油使用料	138.4	137.0 (1%)	160.5 (-16.0%)
その他	293.4	—	2.8

3.コピー用紙及び水道使用量について

コピー用紙の使用量については基準年度に対して減少傾向にある。

水道使用量（2022年度）に関して削減率は17.3%となった。

項目	コピー用紙（契約管財課購入分のみ）							
	A3		A4		A5	B4		B5
	排出量（枚）	削減率	排出量（枚）	削減率	排出量（枚）	排出量（枚）	削減率	排出量（枚）
基準年度 (2016年度)	145,500	0.0%	3,112,500	0%	-	15,000	0%	-
目標年度	138,225	5%	2,956,875	5%	-	14,250	5%	-
2021年度	120,000	17.5%	3,182,500	-2.2%	0	72,500	-383.3%	22,500
2022年度	132,000	9.3%	2,900,000	6.8%	0	29,500	-96.7%	5,000

項目	水道使用量	
	量（m ³ ）	削減率
基準年度 (2016年度)	70,970.0	0.0%
目標年度	67,421.5	5%
2021年度	59,802.0	15.7%
2022年度	58,704.5	17.3%